

# 社会科学習指導案

5年3組 28名 指導者 柳田 健一

本授業では、以下の検証を行うものである。

- ウェブピング図にかく活動が知識を整理して相手に分かりやすく表現したり、相手の発表をもとに自分の知識を再構成したりする豊かな表現へと導く学習へとつながっていたか。

## 1 小単元 米づくりのさかんな庄内平野 (大単元 1 わたしたちの生活と食料生産)

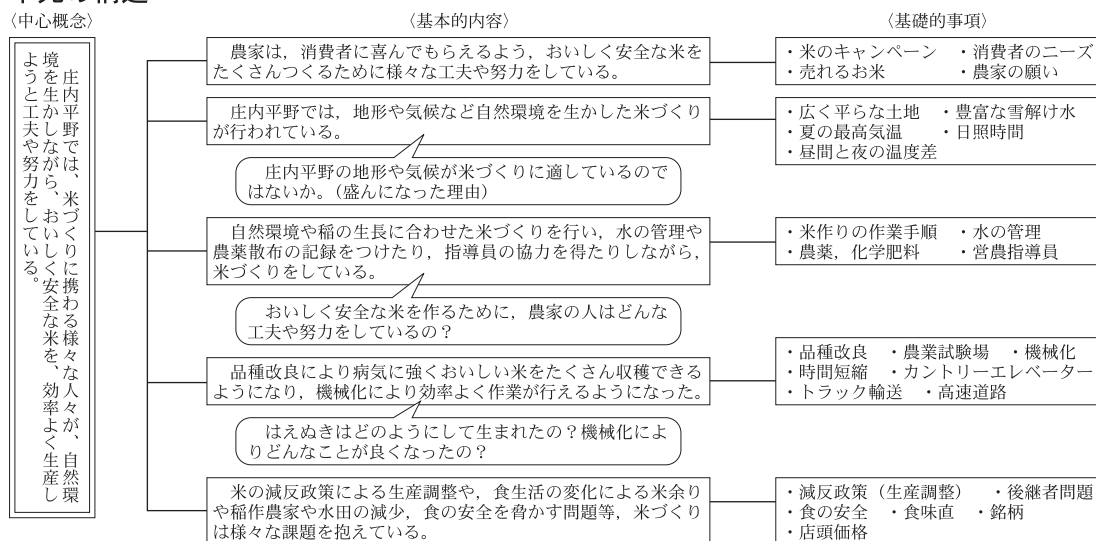
### 2 目 標

主食として食べている米がどのように生産されているかに関心を持ち、地図や写真、統計グラフなどを効果的に活用しながら、庄内平野での米づくりに取り組む人々の工夫や努力、効率的な生産を支える人々の協力、消費地までの運輸の働きなどを理解し、消費者の安全を考えた農業生産のあり方を考えるようにする。

### 3 小単元の評価規準

- 米づくりに関わる人々の仕事に関心を持ち、おいしく安全な米をつくるための工夫や努力を進んで調べようとする。 【社会的事象への関心・意欲・態度】
- 庄内平野では、地形や気候などの自然環境に合わせて、様々に工夫や努力をしながら、おいしく安全な米づくりに取り組んでいることを考えることができる。 【社会的な思考・判断】
- 地図や資料などを活用して、庄内平野や日本の稲作の特色や問題点を読み取り、自分なりの言葉で表現したり、ウェブピング図にかき表したりすることができる。 【観察・資料活用の技能・表現】
- 庄内平野では、米づくりに携わる様々な人々が、自然環境を生かしながら、おいしく安全な米を、効率よく生産しようとしていることが理解できる。 【社会的事象についての知識・理解】

### 4 小単元の構造



〔小単元概念構造図〕

### 5 小単元について

#### (1) 小単元の価値

本小単元は、学習指導要領の内容(1)を扱う。我が国の農業や水産業の中から、特に私たちの食生活を支える主食である米について、山形県庄内平野の米づくりを事例に取り上げ、米づくりに携わる人々の工夫や努力を、地図や資料などを活用して具体的に調べることで、米づくりが国民の食料を確保する重要な役割を果たしていることや自然環境と深いかわりをもって営まれていることを考えるようにすることをねらいとして設定した。そのねらいを達成するため、まず、「おいしく安全な米＝消費者に喜ばれる米を作りたい」と願う米づくりに携わる農家の思いに気付かせることから始める。その願いを叶えるために、庄内平野で米づくりをしている人々はどのような工夫や努力をしているのか、なぜ、庄内平野で米づくりが盛んになったのかななどを調べる。調べる過程においては、米の販売店や家庭での聞き取り調査などや、地図や地球儀、統計などの各種基礎的資料を効果的に活用し、米づくりの盛んになった理由について考えるようにするとともに、ウェブピング図にかいたり、話し合ったりする活動を設定して、調べたことや考えたことを豊かに表現することができるようにする。合わせて、新学習指導要領の内容の取扱い(4)に示された「価格や費用、交通網について」も米の値段や米づくりにかかる費用、米の輸送に便利な高速道路の交通網などについて、取り扱うことにし、よりねらいが達成できるようにした。

(2) 子どもの実態

本学級の子ども達は、社会科の学習への関心が高く、社会科の授業に意欲的に取り組む姿が見られる。ウェッピング図をかくことについては、楽しみや意義を感じながら取り組んでいるものの、かき表したことについて、相互に説明し合うことに抵抗を感じ、うまく表現活動ができない子どもも多い。本小単元を通して、かき表したウェッピング図を説明し合う活動へつながるよう、かき表す内容について指導するとともに、説明し合う活動において、ウェッピング図を有効に活用していけるよう表現方法を具体的に指導していきたい。

6 指導計画 (総時数13時間)

指導に当たって **ウ図**: ウェッピング図記入

過程	主な学習活動【評価規準】	時間
つかむ・見通す	1 米づくりについて知っていることや資料から考えたことをもとに話し合い、学習問題を設定する。 なぜ庄内平野では、米づくりがさかんになったのだろう。 【関・意・態】庄内平野の米づくりがさかんになった理由について、自分なりの予想をもち、意欲的に調べようとする。	1 ウ図
	2 学習問題について予想し、解決のための学習計画(追究の柱)を立てる。 ◎ 庄内平野の土地の様子(自然環境とのかかわり) ◎ 米づくりの工夫や努力(生産の工夫) ◎ おいしい米を届ける工夫(流通・販売の工夫) ◎ 米づくりの問題点と工夫 農家が米のキャンペーンをしている様子の写真から、「おいしくて安全な米」を作ろうと願う農家や消費者の気持ちをもとに解決の見通しをもたせる。	1
調べ	3 追究の柱について、資料をもとにグループで調べ、全体で話し合う。 (1) 庄内平野の地形や気候が米づくりに適しているのではないかと。 (広く平らな土地、豊富な水、日照時間、一日の温度差など)	2 ウ図
	(2) たくさんのおいしい米が穫れるように工夫や努力をしているのではないかと。 (苗づくり、土づくり、水の管理、品種改良、機械化、農地整備など)	2
	(3) おいしい米を届ける工夫があるのではないかと。 (保冷庫、カントリーエレベーター、トラック輸送など)	ウ図
	(4) 米づくりの問題点と解決のための工夫をしているのではないかと。 (食生活の変化、減反政策、後継者不足、集落営農) 【思】米づくりに携わる人々は、自然環境に合わせて、品種改良や機械化などの生産の工夫をしていることを考えることができる。	1 ウ図
	【技・表】地図や資料、聞き取り調査などをもとに分かったことを話し合い、相手に分かりやすく伝えたり、話し合いから得た知識を再構成したりして、ウェッピング図にかき表すことができる。 子どもが調べたことや分かったことをウェッピング図に整理してかくことができるよう、板書を分かりやすく、構造化して書き示すようにする。	1
まとめる・生かす	4 学習したことをもとに、学習問題についてまとめる。 【知・理】庄内平野では、米づくりに携わる様々な人々が、自然環境を生かしながら、おいしく安全な米を、効率よく生産しようとしていることが理解できる。 庄内平野で米づくりに携わる人々は、地形や気候などの自然環境を生かして、おいしく安全な米をたくさんつくるために品種改良や機械化などの生産を高める工夫や努力をして、米づくりをさかんにした。	1
	5 これまで学習したことをもとに、これからの日本の米づくりについて話し合う。 話し合う活動において、ウェッピング図の活用が促されるよう、その提示の仕方を工夫するとともに、相互の意見の根拠や相違点を明確にし、意見の整理を行うことで、話し合いが活発になるよう促す。	2 (本時) ウ図
	6 これからの米づくりについて、学んだことを生かし、自分の考えをまとめる。	2

## 7 本 時 (11/13)

### (1) 目 標

- 前時までのウェビング図に整理したことをもとに、日本の米づくりの課題に関する意見を、根拠をもって積極的に発表し、相互に主張し合いながら、これからの日本の米づくりについて主体的に考えようとするすることができる。

### (2) 評価規準

庄内平野の米づくりで学んだことをもとに、テーマに沿って意見を交換したり、主張し合ったりしてこれからの日本の米づくりについて主体的に考えている。 【社会的な思考・判断】

### (3) 指導に当たって

本時は、「まとめる・生かす」過程の第2時で、前時までの学習をもとに、日本の米づくりの抱える問題について話し合うことを通して、日本の米づくりについての見方・考え方をより深めることを期待して設定した。

まず、「つかむ・見通す」過程で、話し合いのテーマ「日本の米は、高いのか、安いのか」を確認し、前時までに整理したウェビング図を使って、発表し、話し合いへの見通しをもたせる。「調べる」過程では、考えの根拠となる資料をもとに意見を整理（作戦タイム）したり、討論形式で互いの意見を主張し合ったりして、相互に日本の米づくりについての見方・考え方を深める。「まとめる・生かす」過程では話し合いを経て、テーマについての自分なりの考えをウェビング図に整理する。



### (4) 本時の展開 (10/12)

[ ] 子どもの意識

④ 資料

🗨️ 指導

※ 評価

時	過程	主な学習活動と教師の手立て・評価
(分) ↑ 5 ↓	つかむ・見通す	<p>1 話し合いのテーマを確認し、話し合うための見通しをもつ。 めあて（話し合いのテーマ）</p> <div style="border: 1px solid black; padding: 5px; margin: 5px 0;">日本の米は高いのか、安いのか、これからの日本の米はどうなるのだろうか。</div> <div style="border: 1px solid black; padding: 5px; margin: 5px 0;"> <ul style="list-style-type: none"> <li>・米のねだんは、高くなっているのではないかな。</li> <li>・米のねだんが安いと消費者は助かるけど、生産者はこまるのではないかな。</li> </ul> </div> <p>2 グループ・全体で相互に話し合う。</p> <p>(1) 生産者の立場で、米づくりにかかる費用や減反政策、就業者が減っていることなどについて話し合う。</p> <div style="border: 1px solid black; padding: 5px; margin: 5px 0;"> <ul style="list-style-type: none"> <li>・農機具の他に道具や肥料・農薬などにかかっている。</li> <li>・労働費を計算するとほとんど儲けがないぞ。</li> <li>・機械や農薬を使わないようにしたらいいのでは。</li> <li>・稲作農家が減っているのはどうしてだろう。</li> </ul> </div> <p>(2) 消費者の立場で、どんな米を買っているか、米の売り方についても話し合う。</p> <div style="border: 1px solid black; padding: 5px; margin: 5px 0;"> <ul style="list-style-type: none"> <li>・やっぱりおいしいお米（ブランド米）は高いな。</li> <li>・高くても買う人もいるぞ。</li> <li>・米袋には産地などの表示がしてあるよ。</li> </ul> </div> <p>3 話し合いをもとに、米のねだんは、これからどうあったらよいかについて自分の考えをウェビング図にかく。</p> <div style="border: 1px solid black; padding: 5px; margin: 5px 0;">これからの日本の米は、生産者も消費者も、安心・安全な米を一番に考えて作ったり買ったりするとよいのではないかな。</div>
↑ 30 ↓	調べる	<p>④ グラフ「日本の米の価格の推移」</p> <div style="border: 1px solid black; padding: 5px; margin: 5px 0;"> <p>ウェビング図を使った発表の仕方を指導して、話し合う相手との意見のズレを明確にできるようにする。</p>  </div> <p>※ 話し合ったことをもとにウェビング図に整理して、自分の考えをもつことができたか。（ワーク・発表）</p> <div style="border: 1px solid black; padding: 5px; margin: 5px 0;"> <ul style="list-style-type: none"> <li>○ 自分の考えをウェビング図にかけている子どもには、相互の関連を考えて説明できるように促す。</li> <li>○ 自分の考えがウェビング図にかけていない子どもには、かく時の約束事や話し合いを経て考えがもてたところや変わったところはないか、助言する。</li> </ul> </div>
↑ 10 ↓	まとめる・生かす	<p>4 次時の学習を学習計画表で確かめる。</p> <div style="border: 1px solid black; padding: 5px; margin: 5px 0;"> <p>総合的な学習の時間や家庭科の学習などでもお米について学習することを触れ、意欲付けを図る。</p>  </div>